

## 公共建築物の施設グループごとの見直しの方向性

## 第4章 公共施設等の総合的かつ計画的な管理に関する基本的な考え方

## 1 公共建築物

～ 省略 ～

## (3) 施設グループごとの見直しの方向性

- 施設の再配置においては、様々な用途の施設を効果的・効率的に配置することとなるため、その前提としてそれぞれの施設の特性を踏まえて、施設グループごとの見直しの方向性を示します。

## ア 学校教育施設

所有施設数とその延床面積を記載しています。

## ① 学校

対 象	施設数	延床面積 (㎡)
小学校、中学校、高等学校、特別支援学校	171	1,205,431

## 【概要】

学校教育法に基づき設置している小学校、中学校、高等学校、特別支援学校です。

## 【今後の方向性】

老朽化が進んだ学校施設の安全性を確保するため、中長期的なトータルコストの縮減・平準化を図りつつ、適切な予防保全を行い、施設の長寿命化を図ります。

また、さらなるコスト縮減と財源の確保に向けて、施設規模の縮減と汎用性・効率性の高い施設の整備、新たな視点を取り入れた学校適正配置の推進、他の施設との複合化、学校跡施設の有効活用など、総合的な取組みを進めていきます。

※主な再配置検討ツール：集約化、複合化

所有施設数とその延床面積を記載しています。

## ② その他教育施設

対 象	施設数	延床面積 (㎡)
看護師養成施設、給食センター、教育センター、養護教育センター	4	15,866

## 【概要】

市内の医療機関等へ安定的に看護師を供給するため、学校教育法に基づき設置している看護師養成施設や、中学校の給食を共同調理場方式で提供する給食センター、教育に関する相談や研究、教職員の研修等を行う教育センター、障害等のある子どもの教育相談や特別支援教育についての教職員の研修、指導法等の研究等を行う養護教育センターです。

## 【今後の方向性】

現状の利用状況や人口動態などから、将来のニーズを精査するとともに、機能が類似している施設との機能統合や連携、複合化について検討します。

看護師養成施設は、収支状況や看護師養成を取り巻く状況を注視しつつ、民間移譲の可能性も含めた管理・運営の効率化やコストの縮減を検討します。

給食センターは、将来的な必要食数の減少が見込まれているものの、当面の間は、現行の3つのセンターの持つ供給能力が必要であるため、今後、各センターの更新のタイミングに合わせて、集約化等の方向性を検討します。

※主な再配置検討ツール：集約化、複合化、類似機能の統合、実施主体や管理運営主体の変更

## イ 市営住宅

所有施設数とその延床面積を記載しています。

### ① 市営住宅

対 象	施設数	延床面積 (㎡)
市営住宅	46	390,659

#### 【概要】

住宅に困窮する市民に供給するため、公営住宅法などにに基づき建設・借上げしている住宅です。

#### 【今後の方向性】

予防保全的な管理や改善の計画的な推進により、優良なストックの更なる長寿命化を図るとともに、建物のライフサイクルコストの縮減を目指します。

また、人口動向による需要や市の財政状況を踏まえ、老朽化した住宅を効率的に再整備します。

※主な再配置検討ツール：集約化

## ウ 公園・スポーツ・レクリエーション施設

所有施設数とその延床面積を記載しています。

### ① 有料公園施設・交通公園

対 象	施設数	延床面積 (㎡)
有料公園施設 (スポーツ施設以外)、花見川緑地交通公園	8	24,619

#### 【概要】

都市公園法に基づく都市公園などに設置している集会所や都市緑化植物園 (緑の相談所)、花の美術館などや、交通ルールとマナーを身につけるために設置している花見川緑地交通公園です。

#### 【今後の方向性】

現状の利用状況や人口動態などから、将来のニーズを精査するとともに、機能が類似している各施設の機能統合や連携について検討します。

有料公園施設は、民間活力の導入についても検討します。

2つの公園集会所は、機能が類似しているため集約化を検討します。

※主な再配置検討ツール：集約化、類似機能の統合、実施主体や管理運営主体の変更

所有施設数とその延床面積を記載しています。

### ② スポーツ施設

対 象	施設数	延床面積 (㎡)
体育館、相撲場、武道館、運動場、スポーツ広場、複合スポーツ施設、野球場、球戯場、プール、温水プール、アイススケート場、市民ゴルフ場、稲毛ヨットハーバー	33	143,195

#### 【概要】

体育・スポーツの振興を図り、市民の心身の健全な発達に寄与するために設置している施設です。

#### 【今後の方向性】

現状の利用状況や人口動態などから、将来のニーズを精査するとともに、機能が類似している各施設の機能統合について検討します。

そのうえで、適正配置のための集約化や、施設利用の効率性をあげるための複合化についてもあわせて検討します。

※主な再配置検討ツール：集約化、複合化、類似機能の統合

所有施設数とその延床面積を記載しています。

### ③ レクリエーション施設・保養施設

対 象	施設数	延床面積 (㎡)
ケーズハーバー（旅客船ターミナル等複合施設）、 千葉ポートタワー、昭和の森フォレストビレッジ、 少年自然の家	2	16,136

#### 【概要】

旅客船の待合スペースであるケーズハーバーや、国際港千葉港のシンボル及び観光施設である千葉ポートタワー、合宿施設やキャンプ場等からなる昭和の森フォレストビレッジ、少年の健全な育成を図るための施設として設置している少年自然の家です。

#### 【今後の方向性】

現状の利用状況や人口動態などから、将来のニーズを精査するとともに、機能が類似している各施設の機能統合や連携について検討します。

そのうえで、施設利用の効率性を上げるための複合化を推進します。

少年自然の家は、現状の利用状況や人口動態などから、将来のニーズを精査し、今後のあり方について検討します。」

※主な再配置検討ツール：複合化、類似機能の統合、実施主体や管理運営主体の変更

## エ 環境・ごみ施設

所有施設数とその延床面積を記載しています。

### ① 環境・ごみ施設

対 象	施設数	延床面積 (㎡)
清掃工場、新浜リサイクルセンターなど	4	66,617

#### 【概要】

家庭や事業所などから排出される一般廃棄物の処理を行う施設で、可燃ごみの焼却を行う清掃工場や、資源物、不燃ごみ、有害ごみ及び粗大ごみの中間処理を行う新浜リサイクルセンター、焼却灰等を埋立処理する最終処分場、し尿及び浄化槽汚泥の処理を行う衛生センターなどの施設です。

#### 【今後の方向性】

日々発生する一般廃棄物を衛生的かつ効率的に処理できるよう必要な施設体系を整え、長期間安定し運用できる施設の整備を目指します。あわせて、循環型・低炭素社会に寄与する施設づくりを目指します。また、施設整備だけでなく、維持管理や収集運搬も考慮して、経済性の高い施設の整備を目指します。

※主な再配置検討ツール：その他（維持管理コストの縮減）

## オ 行政施設

所有施設数とその延床面積を記載しています。

### ① 庁舎等

対 象	施設数	延床面積 (㎡)
本庁舎、区役所、市民センター、区役所連絡所、 総合保健医療センター、保健福祉センター、 環境事業所、公園緑地事務所、土地区画整理事務所、 土木事務所など	48	153,514

#### 【概要】

地方自治法の規定に基づき、本市及び各区の主たる事務所として設置している本庁舎や区役所のほか、各種届出の受付や証明発行などの窓口事務等の業務を行う市民センターや保健福祉センターなどの事業所・事務所などの施設です。

### 【今後の方向性】

業務プロセス改革の推進状況を踏まえ、市民サービスの向上及び行政運営の効率化を図りながら、必要な施設総量及び配置を検討します。

証明書発行業務などの窓口機能については、ICTの発展状況などに応じて、施設に頼らないサービス提供についても検討します。

また、類似機能の統合や複合化とともに、余剰スペースの貸付についても一体的に検討し、施設利用の効率性を向上します。

本庁舎は、中央コミュニティセンターやポートサイドタワーに分散している庁舎機能を集約します。また、自動制御設備（BEMS）の導入、高効率空調熱源システムの採用及びトイレ洗浄水や屋外散水への雨水や井水利用等の取り組みを行い、維持管理コストの縮減を目指します。

土地区画整理事務所は、土地区画整理事業が終わり次第、廃止します。

※主な再配置検討ツール：集約化、複合化、類似機能の統合、サービス提供方法の変更

所有施設数とその延床面積を記載しています。

### ② 消防施設

対 象	施設数	延床面積 (㎡)
消防署、出張所、消防総合センター、救助救急センターなど	27	40,767

#### 【概要】

火災の予防、警戒、鎮圧その他災害の防除及び被害の軽減、救急活動等を第一線に立つて行う、地域における消防防災活動拠点である消防署及び出張所や、消防航空隊の千葉市消防局ヘリポート及び消防学校からなる消防総合センターなどの施設です。

#### 【今後の方向性】

市内の消防・救急需要及び人口の見通しを踏まえ、必要な施設数及び配置を検討するとともに、周辺の消防施設との集約化や、区役所等の他施設との複合化を検討します。

救助救急センターは、現状の利用状況を踏まえ、施設の必要性及び施設規模、また他施設への移転等について検討します。

※主な再配置検討ツール：集約化、複合化

所有施設数とその延床面積を記載しています。

### ③ その他行政施設

対 象	施設数	延床面積 (㎡)
暮らしのプラザ、動物保護指導センター	1	1,298

#### 【概要】

消費者の安全の確保のため、消費生活相談や適性計量等を行う暮らしのプラザと、適正飼養の普及啓発や狂犬病を予防するため、犬猫の引き取りや収容等を行う動物保護指導センターです。

#### 【今後の方向性】

暮らしのプラザは、今後の利用状況やPFIの事業期間終了の時期などに配慮しながら、諸室の必要性や必要規模を精査のうえ、約款を踏まえ施設の有効活用を検討します。

動物保護指導センターは、動物愛護の普及啓発の拠点施設として再整備の検討を進めます。なお、類似機能の統合や複合化できる施設があるかについて検討します。

※主な再配置検討ツール：複合化、類似機能の統合、実施主体や管理運営主体の変更

## カ 文化施設

所有施設数とその延床面積を記載しています。

### ① 集会施設

対 象	施設数	延床面積 (㎡)
コミュニティセンター、勤労市民プラザなど	16	52,059

#### 【概要】

サークル活動やスポーツ、レクリエーションなどを行うための施設です。

#### 【今後の方向性】

現状の利用状況や人口動態などから、将来のニーズを精査するとともに、機能が類似している各施設の機能統合や連携について検討します。

そのうえで、施設利用の効率性を上げるために集約化・複合化などを推進します。

※主な再配置検討ツール：集約化、複合化、類似機能の統合

所有施設数とその延床面積を記載しています。

### ② 文化施設

対 象	施設数	延床面積 (㎡)
市民会館、ホール、美術館、市民ギャラリー・いなげ	6	40,282

#### 【概要】

市民の文化の向上を図り、福祉の増進に寄与するための施設として設置している市民会館やホール、芸術や美術作品の展示などを行うための美術館、市民ギャラリー・いなげです。

#### 【今後の方向性】

現状の利用状況や人口動態などから、将来のニーズを精査するとともに、機能が類似している各施設の機能統合や連携について検討します。

そのうえで、施設利用の効率性を上げるために集約化・複合化などを推進します。

※主な再配置検討ツール：集約化、複合化、類似機能の統合

所有施設数とその延床面積を記載しています。

### ③ 博物館等

対 象	施設数	延床面積 (㎡)
博物館、科学館、埋蔵文化財調査センター	4	26,443

#### 【概要】

縄文時代や貝塚に係る展示・教育普及などを行う加曽利貝塚博物館や、市の通史全般に係る調査・研究・展示・教育普及などを行う郷土博物館、科学に関する知識の普及及び啓発などを行う科学館、出土資料の収集・保管・研究などを行う埋蔵文化財調査センターです。

#### 【今後の方向性】

現状の利用状況や人口動態などから、将来のニーズを精査するとともに、機能が類似している各施設の機能統合や連携について検討します。

そのうえで、施設利用の効率性を上げるために複合化などを推進します。

また、民間活力の導入による管理・運営の効率化やコストの縮減を検討します。

加曽利貝塚博物館は、特別史跡加曽利貝塚の魅力と集客力の向上を図るため、史跡内の整備を進めるとともに、博物館の史跡指定地外の移転に向け、施設配置など具体的な検討を進めます。

科学館は、市民の科学に対する興味・関心を高められるよう、最先端の科学技術を活用した展示の導入など、リニューアルについて具体的な手法を検討します。

埋蔵文化財調査センターは、今後、収蔵スペースが不足することが予測されるため、大規模改修等が必要な場合は、立地、規模を含めた事業のあり方を検討し、学校跡施設等の活用や他事業との統合や複合化も含めた施設配置を検討します。

※主な再配置検討ツール：複合化、類似機能の統合、実施主体や管理運営主体の変更



所有施設数とその延床面積を記載しています。

#### ④ 文化財等

対 象	施設数	延床面積 (㎡)
ゆかりの家いなげ、旧生浜町役場	2	455

##### 【概要】

市民の郷土文化に対する理解を深めるとともに、市民文化の発展に資することを目的とした施設です。

##### 【今後の方向性】

文化財としての価値を損なわないよう最低限の修繕を行いながら、より多くの方に見学してもらえるよう運営方法の工夫に努めます。

※主な再配置検討ツール：その他（利用率の向上）

### キ 社会教育施設

所有施設数とその延床面積を記載しています。

#### ① 図書館

対 象	施設数	延床面積 (㎡)
図書館、図書館分館	15	24,951

##### 【概要】

図書、記録、資料等を収集、整理して、一般公衆の教養、調査研究等に資することを目的とした施設です。

##### 【今後の方向性】

現状の利用状況や人口動態などから、将来のニーズを精査するとともに、機能が類似している各施設の機能統合や連携について検討します。

そのうえで、施設利用の効率性を上げるために、施設規模の精査や学校等との複合化などを検討します。

また、管理・運営の効率化やコストの縮減のため、民間施設の活用や、実施主体や管理運営主体の変更について検討します。

図書館サービスを継続的に提供するため、他都市の取り組み事例等を踏まえつつ、ICTを活用した利便性の高いサービスの提供を検討します。

※主な再配置検討ツール：複合化、類似機能の統合、実施主体や管理運営主体の変更、サービス提供方法の変更

所有施設数とその延床面積を記載しています。

#### ② 公民館

対 象	施設数	延床面積 (㎡)
公民館	47	32,275

##### 【概要】

地域連帯意識を醸成する地域コミュニティの拠点の場として、また、社会教育を含めた生涯学習の拠点施設として設置している施設です。

##### 【今後の方向性】

地域コミュニティの中心として、また、災害時の拠点として親和性の高い学校との複合化を図ります。

現在の利用状況や人口動態などから、将来のニーズを精査するとともに、機能が類似している各施設の機能統合や連携について検討します。

そのうえで、施設利用の効率性を上げるための集約化・複合化などを推進します。

※主な再配置検討ツール：集約化、複合化、類似機能の統合

所有施設数とその延床面積を記載しています。

### ③ 生涯学習センター等

対 象	施設数	延床面積 (㎡)
生涯学習センター、南部青少年センター	2	12,212

#### 【概要】

市民の生涯学習及び交流の場を提供するとともに、生涯学習の振興を図る中核的施設である生涯学習センター、青少年の健全な育成を図り、教養の向上に資することを目的とした南部青少年センターです。

#### 【今後の方向性】

現在の利用状況や人口動態などから、将来のニーズを精査するとともに、機能が類似している各施設の機能統合や連携について検討します。

そのうえで、施設利用の効率性を上げるための集約化・複合化などを推進します。

※主な再配置検討ツール：集約化、複合化、類似機能の統合

## ク 医療施設

所有施設数とその延床面積を記載しています。

### ① 医療施設

対 象	施設数	延床面積 (㎡)
病院、休日救急診療所、院内保育所	5	57,319

#### 【概要】

市民の健康保持に必要な医療を提供する青葉病院・海浜病院、休日等における急病患者に対し医療を提供する休日救急診療所、各病院に設置している院内保育所です。

#### 【今後の方向性】

病院は、市民の受療動向や将来の医療需要を把握し、他の医療機関との役割分担なども踏まえて、施設の今後について検討します。

休日救急診療所は、大規模改修や更新のタイミングに合わせて、利用者数の少ない診療科などの継続の可否について検討し、施設の縮小化を目指します。

※主な再配置検討ツール：その他（施設のあり方の検討、維持管理コストの縮減、一部機能の廃止）

## ケ 高齢・障害・社会福祉施設

所有施設数とその延床面積を記載しています。

### ① 高齢福祉施設

対 象	施設数	延床面積 (㎡)
いきいきセンター、いきいきプラザ、 高齢者スポーツ広場、あんしんケアセンターなど	20	15,269

#### 【概要】

高齢者を対象として、各種相談、健康増進、教養の向上及びレクリエーションなどを行うための施設です。

#### 【今後の方向性】

現状の利用状況や人口動態などから、将来のニーズを精査するとともに、機能が類似している各施設の機能統合や連携について検討します。

いきいきセンター及びいきいきプラザは、高齢者の社会参加や生きがい活動の場であるものの、コミュニティ系施設と類似する機能も有することから、施設のあり方を踏まえ、類似機能の統合や連携の可能性について検討します。

あんしんケアセンターは、民間施設の活用等を図り、管理・運営の効率化やコストの縮減を促進します。

※主な再配置検討ツール：集約化、複合化、民間施設の活用、類似機能の統合、その他（施設のあり方の検討）

所有施設数とその延床面積を記載しています。

## ② 障害福祉施設

対 象	施設数	延床面積 (㎡)
桜木園、大宮学園、療育センター、 障害者福祉センター、障害者相談センターなど	8	18,253

### 【概要】

障害者及び障害児を対象として、各種相談、診療や訓練、社会適応能力の向上並びに健康の維持及び増進などを行うための施設です。

### 【今後の方向性】

現状の利用状況や人口動態などから、将来のニーズを精査するとともに、機能が類似している施設との機能統合や連携、複合化について検討します。

また、民間施設の活用等による管理・運営の効率化やコストの削減を検討します。

※主な再配置検討ツール：複合化、民間施設の活用、類似機能の統合

所有施設数とその延床面積を記載しています。

## ③ 社会福祉施設

対 象	施設数	延床面積 (㎡)
こころの健康センター、社会福祉研修センター、 地域福祉活動施設、生活自立・仕事相談センター、 ハーモニープラザなど	8	3,402

### 【概要】

精神保健福祉活動推進のための中核施設であるこころの健康センターや、社会福祉の増進などを図るため、市民の自主的な活動及び交流の場を提供するとともに、各種事業を実施するハーモニープラザなどの施設です。

### 【今後の方向性】

現状の利用状況や人口動態などから、将来のニーズを精査するとともに、機能が類似している施設との機能統合や連携、複合化や集約化について検討します。

※主な再配置検討ツール：集約化、複合化、類似機能の統合

## コ 児童福祉・子育て支援施設

所有施設数とその延床面積を記載しています。

### ① 保育所

対 象	施設数	延床面積 (㎡)
保育所、認定こども園	51	36,217

### 【概要】

児童福祉法に基づく、保護者の就労などにより保育を必要とする乳幼児を保育するための施設です。

### 【今後の方向性】

長期的な視点に立ち、将来の保育需要の動向を踏まえ、全市的な保育資源の適切なあり方を念頭に置きつつ、公立保育所のあり方を整理していきます。

そのあり方を踏まえ、必要かつ十分な公立保育所を存置することを前提に、個々の保育所の立地条件、周辺地域の保育需要と保育資源の状況、費用対効果を総合的に勘案した最適な整備手法を検討していきます。

※主な再配置検討ツール：その他（維持管理コストの削減、最適な整備手法の検討）



所有施設数とその延床面積を記載しています。

## ② 子どもルーム

対 象	施設数	延床面積 (㎡)
子どもルーム、アフタースクール事業	92	11,875

### 【概要】

子どもルームは、保護者が就労等により昼間家庭にいない小学生を対象に、授業が終わった後の遊びや生活の場を提供する施設です。アフタースクール事業では、安全・安心な居場所に加え、学びのきっかけとなる多様な体験機会を提供しています。

### 【今後の方向性】

希望するすべての児童に安全・安心に過ごせる居場所を提供するため、放課後の学校施設の利用を推進します。

アフタースクール事業は、公民館等の学校外施設の活用や、校外にある子どもルームを校内に移転させるタイミングでの移行など、柔軟かつ多様な手法での導入を検討します。

子どもルームは、余裕教室を含めた学校施設を積極的に活用して整備費用の抑制を図るとともに、補助制度拡充による民間事業者の参入促進、委託先多様化の推進等に取り組み、待機児童対策及び多様なニーズへの対応に努めます。

※主な再配置検討ツール：複合化、類似機能の統合、実施主体や管理運営主体の変更

所有施設数とその延床面積を記載しています。

## ③ 幼児・児童施設

対 象	施設数	延床面積 (㎡)
子育て支援館、子育てリラックス館、子ども交流館、児童相談所、青少年サポートセンター	11	12,692

### 【概要】

子育て家庭の支援や、子どもの健全な育成を図るため、各種相談や遊びと交流の場の提供などを行う施設です。

### 【今後の方向性】

現状の利用状況や人口動態などから、将来のニーズを精査するとともに、機能が類似している各施設の機能統合や連携について検討します。

そのうえで、施設利用の効率性を上げるために集約化・複合化などを推進します。

※主な再配置検討ツール：集約化、複合化、類似機能の統合

## サ その他

所有施設数とその延床面積を記載しています。

### ① 商工産業施設

対 象	施設数	延床面積 (㎡)
地方卸売市場、創業者支援施設	2	74,636

### 【概要】

生鮮食料品等の取引の適正化と流通の円滑化を図るために設置している地方卸売市場や、オープンスペース型の起業家支援施設です。

### 【今後の方向性】

現状の利用状況や人口動態などから、将来のニーズを精査するとともに、機能が類似している各施設の機能統合や連携について検討します。

また、大規模改修や更新のタイミングに合わせて、複合化や民間施設の活用等を検討します。

地方卸売市場は、老朽化している施設の改修時の機器更新に伴う設備機能（機器性能）の向上により、省エネ性能を高め市場機能の強化を図ります。

※主な再配置検討ツール：複合化、民間施設の活用、類似機能の統合、その他（機能の強化）

所有施設数とその延床面積を記載しています。

## ② 農業林業施設

対 象	施設数	延床面積 (㎡)
農政センター、都市農業交流センター、ふるさと農園	6	15,792

### 【概要】

農業振興の拠点施設である農政センターや、都市部と農村部の交流を促進するための都市農業交流センター、農林業に対する市民の理解を深めるとともに、市民の憩いの場として設置しているふるさと農園です。

### 【今後の方向性】

現状の利用状況や人口動態などから、将来のニーズを精査するとともに、機能が類似している各施設の機能統合や連携について検討します。

そのうえで、施設利用の効率性をあげるための複合化についてもあわせて検討します。

また、管理・運営の効率化やコストの縮減を検討します。

都市農業交流センターは、当初の目的である「都市部と農村部の交流」のための施設にとどまらず、今後はグリーンツーリズムの推進における観光拠点のひとつとして、市内外からの集客を目指していきます。また、新たに隣接して整備される乳牛育成牧場跡地の観光・集客施設との機能統合や連携について検討するとともに、管理主体の統合等についても検討します。

※主な再配置検討ツール：集約化、複合化、類似機能の統合、サービス提供方法の変更、その他（管理主体の統合による管理運営費の縮減）

所有施設数とその延床面積を記載しています。

## ③ その他

対 象	施設数	延床面積 (㎡)
斎場、平和公園、桜木霊園、競輪場、サイクル会館、国際交流プラザ、市民活動支援センター、ふるさとハローワーク、自立・就労サポートセンター、駐車場、公衆便所など	49	67,459

### 【概要】

葬儀及び火葬を行う斎場や、市営墓地である平和公園及び桜木霊園、千葉競輪を行う競輪場、競輪選手の宿泊施設であるサイクル会館、国際交流の拠点施設である国際交流プラザ、ボランティア活動やNPO活動などを支援するための市民活動支援センター、市と国（ハローワーク）が共同で運営する就労に関する相談窓口であるふるさとハローワークや自立・就労サポートセンターなどの施設です。

### 【今後の方向性】

現状の利用状況や人口動態などから、将来のニーズを精査するとともに、機能が類似している各施設の機能統合や連携について検討します。

そのうえで、施設利用の効率性を上げるために複合化などを推進します。

斎場、平和公園及び桜木霊園は、管理・運営の効率化やコストの縮減を促進します。また、耐用年限が超過している一部の施設については、今後の利用方法や取扱い等を検討します。

競輪場は、民間活力の導入により国際基準に準拠した走路を有する多目的スポーツ施設（「(仮称) 千葉公園ドーム」）へ再整備するとともに、新たな形の競輪（「(仮称) 250競輪」）による事業の実施に向けて取り組みます。

栄町立体駐車場は、廃止又は民間譲渡を含めた施設のあり方を検討します。検討にあたっては、現在の近隣の駐車場の状況、栄町地区の将来的な駐車場の需要、都市計画法上の取扱いなどを踏まえた検討を行います。

※主な再配置検討ツール：複合化、類似機能の統合、実施主体や管理運営主体の変更、その他（維持管理コストの縮減）